

私とロータリー

寄稿

ちで2009年を迎え、仕事を失い、帰国してしの時間を増やさないと思ってきました。その結果、これまで、学費のまいました。しばらくす費がとも払えないとい両方とも無事に終了する負担は親が負っていきると、母も派遣切りに会う非常に厳しい現状に直ることができました。

たが、世界大不況で父がい、無職になってしまい面したからです。

経済的に安心してアル

私は2009年度ロータリー米山の奨学生の一入です。私とロータリーとの出会いはそろそろ1年になります。ロータリーがなければ、私はここまで来ることができませんでした。

私はとても不安な気持ち

豊田西ロータリークラブ
米山奨学生

仲宗根ギリエールメ寛実



米山奨学金で卒業・就職無事に

ました。当時、大学3年 そんな時、幸いなことタリアンの皆さんのおかげです。

生の私にとってそれは大に、ロータリーの米山奨げです。

きなショックでした。卒業生になることができ、感謝の気持ちを忘れず

業研究に取り組みながら 経済の面で心配せずに、に社会に出てから人のた

就職活動をしなければな しっかりと卒業研究と就 めになるように頑張りたい

らないのに、アルバイト 職活動に力を注ぐことが と思います。

バイトよりはるかに大事な目的に集中できたのはロー